

農地等の利用状況報告書

令和 年 月 日

檜原市農業委員会会長 殿

主たる事業所の
所在地

名称及び代表者名

(電話番号)

農地法第6条の2第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 報告に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (m ²)	作物の種類別 作付面積 (又は栽培面積)	生産数量	反収	備考
	登記簿	現況					

2. 上記1に記載した土地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

3. 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

4. 業務執行役員又は重要な使用人の状況

氏名	常時従事者の役職名	耕作又は養蓄の事業の 年間従事日数

5. その他参考となるべき事項

- ・ 農業に常時従事する役員数 人
- ・ 農業に常時従事する者（常勤） 人
- ・ 農業に常時従事する者（非常勤） 人

※この報告書は、毎事業年度の終了後3か月以内に定款の写しを添えて提出してください。

(記入要領)

1. 主たる事業所の所在地、名称及び代表者名欄には、次のいずれかに該当する者が記入してください。
 - ・農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けた者
 - ・農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項第3号の者
 - ・旧農業経営基盤強化促進法第18条第2項第6号の者
 - ・旧農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項第4号の者

2. 記の1「報告に係る土地の所在等」には、農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けた、または農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第7項の規定による公告があった農用地利用集積等促進計画の定めるところにより使用収益権の設定を受けた、または旧農業経営基盤強化促進法第19条の規定による公告があった農用地利用集積計画の定めるところにより使用収益権の設定を受けた、または旧農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第7項の規定による公告があった農用地利用配分計画の定めるところにより使用収益権の設定を受けた農地(採草放牧地)について記載してください。

3. 記の2「上記1に記載した土地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病害虫の温床となっている雑草の草刈りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。

4. 記の3「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況(今後取り組む場合はその見込み)について記載してください。

5. 記の4「業務執行役員又は重要な使用人の状況」の「耕作又は養蓄の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う耕作又は養蓄の事業に常時従事した業務執行役員(耕作又は養蓄の事業に常時従事した業務執行役員がいない場合には、重要な使用人)の耕作又は養蓄の事業への年間従事日数を記載してください。

なお、「重要な使用人」とは、その法人の使用人であって、当該法人の行う耕作又は養蓄の事業に関する権限及び責任を有する者をいいます。